



南の会電子ニュース

理事長就任にあたって

第26期理事会で理事長に指名頂きました会員番号1682の守田章です。理事長就任にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年度までの過去3年間はコロナ禍の下での行動制限に伴い南国暮らしの会の活動も低調に推移しました。この期間に理事長をお引き受け頂いた小西前理事長には会の活性化にご努力され大変ご苦勞を重ねられたことに感謝申し上げます。今年度は行動制限が解除されたとはいえ、海外政情の不安定化による資源価格の高騰や為替相場の急激な円高によって海外旅行を志す我々会員にとって大きな懸念事項が払拭されない中、会を少しでも活性化させるために微力ながら役目を努める所存ですので、皆様のご協力をお願い致します。

さて、近年の南の会の置かれている現状を説明いたしますと、新入会員は毎年10～20名で推移しています。しかしながら、それを上回る退会者があり年々会員数の減少が続いています。会を取り巻く状況は改善の方向に向かっているとはいえ、今年も会員数の減少傾向が続くと見込まれていて、これに歯止めをかけることが急務となっています。対策として、動画を取り入れるなど魅力あるホームページにすることで会の魅力を発信することに努めていきます。また、外部団体との連携を強化して最新情報の収集・提供を行ってまいります。

更に今年度は会の活性化を図るために、3つの特命事項を設けて相談役に提案作成をお願い致しました。一つ目は、来年度の法人認証25周年に臨んでの記念事業の企画立案です。20周年記念事業の際はコロナウィルスの流行拡大によって止む無く中止とせざるを得ませんでしたので、今回は事前に準備を整えて来年度の記念年に確実に実施できるよう今年度を準備期間と位置付けて予算の確保や事前の広報活動が出来るよう計画を立案していきます。二つ目は、チェンマイ訪問会員への現地対応方法を検討いたします。ご存知の通りチェンマイ支部は支部長不在によって活動の休止に追い込まれました。例年明けには多くの会員がチェンマイ訪問を計画しており、現地での会員相互の交流が仲間作りに役立っている事は間違いないのですが、支部活動が休止している中で従来のような場をどうしたら提供できるか検討をする必要があります。国内各支部と調整して出会いの場をどのように設定するかの検討を行います。三つ目は、会の体制の見直しの是非を検証します。会員数の減少が主な原因ですが、休止海外支部が増加し、国内支部でも役員の確保に苦慮しています。理事会も同じ状況で、役員や委員に就任頂ける新たな会員が現れず10年以上もお手伝いを頂いている会員がいます。特定の会員によってしか会の運営が出来ない現状は組織の活性化にとって大きな問題と捉えています。このような状況が続くようであれば、会の運営方法を抜本的に見直さなければなりません。会員の皆様に現状の問題点をお示しいたします。

各部会活動は前年通りといたしますが、広報活動を充実する目的で広報部会とHP委員会の連携強化を図りました。今期は4つの部会と4つの委員会を9名の理事で運営していきます。十分な陣

容ではありませんが、会員の要望にお応えできるように努めてまいります。会員の皆様にもお手伝い頂けることがございましたら積極的に申し出頂き、会員全員で会を育てていくとの意識を共有したいと願っております。

特定非営利活動法人南国暮らしの会 2023 年度（第 26 期）通常総会議事録

1. 日 時 : 2023 年 5 月 28 日（日） 時間：10：00～11：00
2. 場 所 : 東京都品川区大崎 1-20-16 天野ビル 6 階
ふれあい貸し会議室大崎 No. 42
3. 正会員数 : 314 名
4. 出席者数 : 184 名（内、総会出席者 20 名、書面・電子表決権者 164 名）

5. 審議項目

- (1) 第 1 号議案：2022 年度事業報告及び会計報告・監査報告について
- (2) 第 2 号議案：理事退任、選任理事の信任について
- (3) 第 3 号議案：退任監事、監事選任について
- (4) 第 4 号議案：2022 年度事業計画（案）について
- (5) 第 5 号議案：2022 年度活動予算（案）について

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

司会進行役の会員 NO. 1657 久保田理事は、今総会の表決権所持会員数が 314 名であり、出席者 20 名、委任状 164 名、合計 184 名で定款第 26 条の規定、即ち正会員数の 1/3 以上の出席を満たしており、本日の通常総会が成立することを説明した。

次に定款第 25 条の規定により議長として会員 NO. 1887 山崎理事を推薦し、満場一致で議長に選任された。

議長は開会を宣言し、議長の立場からもこの総会が成立している事を再確認し、まず総会における議事録を確認して頂く議事録署名人として会員 NO. 1607 阿部監事を選任、書記は、会員 NO. 1682 守田理事を選任し、満場一致で承認された。

次に、審議の進め方の説明を行い、議案の審議に入った。

「議案の審議」

(1) 第 1 号議案 「2022 年度事業報告及び会計報告・監査報告について」

2022 年度事業報告：小西理事長が 2022 年度事業報告書（会報春季号 P. 3～14 参照）に基づき詳細な報告を行った。

行動制限が続く中、オンライン技能の習熟が図られ会議やサロン会の開催においても居住地の制約なしに参加することができるようになり会議参加者数の増加につながった。更に会員登録業務を精査し新規入会者の入会金を 3000 円に減額することが出来た。これにより新規入会へのハードルが下がり会員数の増加につながると期待している。海外支部活動は、現地在住者の減少や急激な為替変動とサプライチェーン混乱による物価の高騰によって活動が低下し、チェンマイ支部は休止に追い込まれた。広報活動はホームページの活用に重点を置き、動画を多用することで閲覧者の拡大を図った。

会計報告：続いて久保田理事が同年度の会計収支計算書、貸借対照表（会報春季号 P.15～16 参照）に基づき詳細な決算報告を行った。

「会計収支計算書」収入の部の当期収入は、新規加入者が目標に達せず予算額 100,000 円に対し、実績は 65,501 円にとどまった。支出の部では、広報活動の増加によって 60 千円余の増加があったが支部活動費や報告書作成費が少なかったことにより事業費 97 千円弱の減、及びオンライン会議の活用拡大によって管理費が 389 千円弱の減により支出合計が大幅に減少したことで年会費収入が無かったにもかかわらず 1,573 千円の次期繰越金を計上することができた。

監査報告：阿部監事から、監事は理事会に出席して理事活動等を確認し、4 月 8 日に監査会を開催し、当会は同定款に基づき適正に運営され、収支計算書はいずれも正確であるとの報告が「監査報告書」（会報春季号 P.17 「監査報告書」参照）に基づき行われた。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は第 1 号議案について賛否を諮り、出席者 20 名+書面・電子表決権者 164 名、計 184 名の満場一致の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認された。

(2) 第 2 号議案 「理事退任、選任理事の信任について」

小西理事長より、退任理事 2 名、再任理事 4 名が理事会において承認されたので信任して欲しいとの要請があった。

① 退任理事：NO. 1537 鈴木元恵、 NO. 1763 小西隆司

② 再任理事：NO. 470 細田良子、 NO. 1608 森川 建
NO. 1674 神谷宜門 NO. 1902 手川 薫

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は、第 2 号議案の賛否を諮り、出席者 20 名+書面・電子表決権者 164 名、計 184 名の満場一致の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認され、被選者は就任を承諾した。

(3) 第 3 号議案 「退任監事、監事選任について」

小西理事長より、退任監事 1 名の承認と、新任監事 1 名の選任の要請があり、理事会からは新任監事候補を推薦するので審議をして欲しいと要請があった。

① 退任監事：NO. 732 馬場章介

② 新任監事：NO. 1068 山科滋雄

③ 再任監事：NO. 1607 阿部滋敏

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は、第 3 号議案の賛否を諮り、出席者 20 名+書面・電子表決権者 164 名、計 184 名の満場一致の賛成で、定款第 27 条に基づき可決承認され、被選者は就任を承諾した。

(4) 第 4 議案 「2023 年度事業計画（案）について」

小西理事長より 2023 年度事業計画書（案）（会報春季号 P.18 参照）に基づき詳細な説明がなされた。

会報は年 1 回の発行とし、電子ニュースを活用し総会議事録、役員・支部長会議議事録、業務分担表、臨時情報などを速報する。「南国暮らしの会」の支部活動を動画で HP に掲載、HP による閲覧を推進する。

広報活動を活発に行い南国暮らしの会の活動や知名度をあげ、新規会員をふやす。

オンラインを活用し、役員・支部長会議の開催を通じて、本部と支部、支部と支部との連携を

密にし、会員のための会運営を推進する。

各支部がサロン会を軸に情報交換会、オンラインを併用したサロン会や講演会などを積極的に開催し、会員相互の親睦と研鑽を深める。

2024年認証25周年記念事業の準備。

本議案に関して、記念事業の実施時期について質問があり2024年度予算計上し実施は2025年度にまたがるのではないかと回答があった。

議長は第4号議案について賛否を諮り、出席者20名+書面・電子表決権者164名、計184名の満場一致の賛成で、定款第27条に基づき可決承認された。

(5) 第5号議案 「2023年度活動予算(案)」について

久保田理事より2023年度活動予算(案)(会報春季号P.19参照)に基づき詳細な説明がなされた。

収入の部、入会金収入は新規入会20名の計画で60,000円を計上。会費収入は会員数340名を見込み1,700,000円を計上した。

支出の部は事業費を精査し前年度実績対比60千円余の削減をしたが、IT機器の更新等の増加により20千円弱の増加となった。また、チェンマイ支部休止に伴い、その支援金は予備費として計上することにした。結果、次年度繰越金は173千円減少の1,339千円とした。

本議案に関する質問・要望事項はなかった。

議長は2023年度活動予算案について賛否を諮り、出席者20名+書面・電子表決権者164名、計184名の賛成で、定款第27条に基づき可決承認された。

議長は本日の総会における議案のすべてが終了したことを告げ、出席者の協力を謝し、閉会を宣言した。

小西理事長より、総会議事が終了した謝辞と、2023年度事業計画は誠意をもって遂行していく事を誓約すると挨拶がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証する。

2023年5月28日

議 長 山崎 敏憲

議事録署名人 阿部 滋敏

2023年度第1回役員・支部長会議 議事録

日時：2023年5月27日(土) 13:00~16:00

場所：東京都品川区大崎1-20-16 天野ビル6F ふれあい会議室大崎N0.42 会議室、

各支部長宅

会議体：対面及びオンライン会議併用

出席者：小西理事長（No.1763）、久保田副理事長（No.1657）、守田副理事長（No.1682）、細田理事（No.470）、鈴木理事（No.1537）、神谷理事（No.1674）、早瀬理事（No.1867）、山崎関東甲信越支部長（No.1887）、手川理事（No.1902）、朝永九州支部長（No.581）、長田関西支部長（No.1634）、北川北海道支部長（No.1706）、斎藤東海副支部長（No.1883）、※川上支部長代行（No.198）、※藤本ダバオ支部長（No.1261）、※外池ハワイ支部長（No.1278）、※池田ペナン支部長（No.1346）馬場監事（No.732）、阿部監事（No.1607）、大野相談役（No.434） 森川理事（No.1608）記
※オンライン参加者

議長小西理事長からの事前指名により、司会を久保田総務部会長が務めた。
久保田総務部会長より本日の会議出席者は、理事 11 名（支部長兼任 2 名）
支部長 7 名、相談役 1 名、監事 2 名、合計 21 名であるとの報告の後開会を
宣言した。

開会挨拶 小西理事長

要旨：冒頭、週末に参画された役員・国内外支部長・相談役に謝辞が述べられた。

役員・支部長会議は座談会形式でも良いではないかの意見もある。

本日は特に支部を含め会員及び役員の減少に対する会の活性化、また維持と発展について、一般会員にどのように会に興味を持って頂くか、役員の確保についてはどのようにしていくか等、皆様とリラックスして意見を交わしたいと考えている。皆様からの忌憚のない発言が要請された。

1. 役員・支部長、出席者紹介

出席者全員自己紹介と各人の役割、現状につき紹介。

1-1. 2023 年度事業方針と現状

- ・ 2023 年度はホームページの更なる充実と広報活動に力点を置く。
- ・ 対面でのサロン会開催の推進・充実。
- ・ 2024 年 9 月 30 日 25 周年を迎えるに際し、計画と予算建てをして 25 周年記念イベントを開催すべく準備を進めたい。
- ・ 会員推移
年初会員数 361 人
新入会会員 12 人
再入会会員 4 人
退会会員 20 人
現会員数 357 人

2. 主要議題 司会は森川理事に交代し、議事を進行した。

2-1 支部会計報告 (事前配布資料参照)

- ・ 国内、海外各支部より 2022 年度の収支報告がなされた。
- ・ 国内支部にはオンライン補助金の計上が漏れている支部があるが、今後は収支計上をすること確認された。

- ・海外支部においてはコロナ禍により、来訪者なく活動停止により、支部活動補助金が残っている支部があるが、次年度以降の活動費として活用することとした。
- ・セブ支部の支援金額が他支部と比較し少額となっており、今後の活動費として、増額すべしとの意見あり。支部推進としても増額を要請したい。
- ・参考資料として、各支部会計報告は本議事録に添付する。

2-2 支部活動報告と活動計画

支部活動の詳細は会報に掲載されているので、特記事項のみ記載する。

①九州支部 朝永支部長

- ・旅行補助金を利用し、九州内旅行を7回実施。参加者の通常の例会より多数参加し好評であった。来年度以降以下にするか検討中。
- ・再入会1名、新規加入3名あり、この3名を役員に登用。

②関西支部 長田支部長

- ・6月開催の総会より対面でのサロン会、この指とまれ企画、オンラインを活用しての懇話会（団欒の会）を実施。会員の活動も活発化し、参加人数もコロナ前の状況に近づきつつある。

③東海支部 齊藤副支部長

- ・有志による食事会、オンラインによる旅の自慢話等実施。
- ・この指とまれ企画「対馬旅行」は好評
今後はサロン会よりもかかる旅行企画などが主流になる傾向。

④関東甲信越支部 山崎氏支部長

- ・2年ぶりにサロン会開催。当初参加者少なく、後日の花見会に多数参加。
- ・この指とまれ計画を数回実施するが、多人数による弊害が認められる。
- ・ロングステイフェアに参加。多くのアンケートのフォローにより、8名の会員獲得に成功した。懇親会への無料招待が功を奏したと考えられる。
来年度以降関西にて開催の動きもあり、動向を注視したい。

⑤北海道支部

北川支部長

- ・6月4日支部総会開催。8月ゴルフ会開催予定。
- ・20周年の旅行会は好評で、今後この指とまれの海外ツアーも計画したい。

3. チェンマイ支部の現状について

- ・チェンマイ支部は2023年3月末で役員不在のため、各支部が責任を持って活動して頂きたいとの申出をした。但し、サロン会については、理事会で継続して検討していきたい。

4. 諸連絡事項

久保田総務部会長

- ・各支部長からの要請もあり役員・支部長会は年1回の開催にする旨が表明されたが、特に異議の申出がなかった。

・役員 ML については、現状利用頻度が少なく廃止する事とした。

以上で会議が終了し、議事録署名人として久保田副理事長を選任することを全員意義なく承諾した。
最後に小西理事長から閉会の挨拶が有り、役員・支部長会議を終了した。

令和 5 月 27 日

NPO 法人南国暮らしの会

議長	小西 隆司	⑩
議事録署名人	久保田清文	⑩

2023 年度(第26 期) 役員 業務分担表

2023年5月28日

◆ 理事業務分担

凡例：◎部会長 ○副部会長

南国暮らしの会

部門担当	担当理事	業 務 内 容
I 理事長	1682 守田 章	・会総括代表・総会、臨時総会招集・現状情報収集・資産管理 ・理事会、役員会招集・理事会議長・官庁関係資料の提出
II 副理事長	1657 久保田清文	・理事長の補佐 ・各部会総括
総務部会 (事務局)	◎ 1657 久保田清文 1608 森川 建	・定款(会則)等の改廃・日常運営案の作成・予算案の作成・官庁関係資料の作成 ・総会、例会、懇親会、催し等の企画及び実施、同会費徴収、テーマ策定 ・会場設定、運営、記録、発表、総会議事録作成・各委員会のまとめ及び確認 ・理事(役員) 会テーマ策定資料・理事(役員)会招集実施(会場設定、運営管理、記録、発表) ・理事(役員)会議議事録作成・税務関係(法人税、資産税管理等) ・「南の会」必携編集作成
(経理)	○ 1657 久保田清文	・入会金、年会費徴収 ・一般収支・金銭出納記録 ・決算の事務 ・会費納入票回送
(ネット)	○ 1902 手川 薫	・南国掲示板(BBS)運営 ・会員メールアドレスの管理
支部推進	○ 1608 森川 建	・支部統括 ・支部活動支援
会報部会	◎ 581 朝永 清寿 ○ 1674 神谷 宜門 470 細田良子	・会報等の原稿収集、編集、整理、校正、印刷、製本、発送 ・会員への情報提供及び会員からの情報収集 ・年1回(春季号)発行
広報部会	◎ 1887 山崎 敏憲	・「南の会」の対外的広報活動・マスコミ取材窓口(ロングステイ財団窓口) ・他機関への投稿・新聞、雑誌等の関係情報収集
(HP)	○ 1902 手川 薫	・ホームページの運営
会員部会	◎ 1867 早瀬 雅敏	・会員入退会・会費等の納入チェック・問合せ者の資料等の作成及び発送 ・会員名簿作成・問合せ向け「南の会」案内書編集作成 ・会員からの情報収集・会員証発行 ・会報等の送付先の掌握及び宛先シール作成(会報部会と連携)

監 事	1068 山科 滋雄 1607 阿部 滋敏	・理事の業務執行状況の監査・この法人の財産の監査 ・定款に違反する重大な事実が発見されたら総会を招集し報告又は所轄庁に報告 ・理事会業務執行に対する会員苦情等の精査
-----	--------------------------	--

相談役	434 大野 悦子 1537 鈴木 元恵 1763 小西隆司	・25周年記念事業の立案と予算案作成 ・チェンマイ訪問会員のサポート方法の確立 ・今後の会及び理事会の将来像を検証し、組織改革案を立案
-----	--------------------------------------	---

顧 問	732 馬場 章介	・南の会のアドバイザー、会運営上求められた内容に関するアドバイス、支援
-----	-----------	-------------------------------------

理事、監事の業務は本分担表に記載なき事項でも、本会定款に記載ある事項はこれを優先する。

令和5年度 委員会の構成表

令和5年5月28日
南国暮らしの会

◆委員会および構成員 凡例：◎委員長 ○副委員長 * 理事以外 (凡例ごとに会員No.順掲載)

総務委員会	◎1657 久保田清文 ○1902 手川 薫 1608 森川 建
経理委員会	◎1657 久保田清文 * 434 大野悦子
ネット委員会	○1902 手川 薫 * 60 渡辺義郎
支部推進委員会	○1608 森川 建 * 1706 北川 博敏 * 1601 高島 恵
会報編集委員会	◎581 朝永清寿 ○1674 神谷宜門 * 434 大野悦子 * 470 細田良子 1883 齊藤隆夫
広報委員会	◎1887 山崎敏憲 * 1717 丸山俊江 * 1700 居島 勉 * 1902 手川 薫 * 1960 吉田成吉
会員担当委員会	◎1867 早瀬雅敏 * 923 永田隼人 * 1834 小林邦彦 * 1225 高橋眞治
HP委員会	◎ * 996 歌田晃一 ○1902 手川 薫 関西支部：* 1391 十河和夫
特別委員会	
規定・必携編集委員会 官公庁申請	◎1657 久保田清文 * 1763 小西隆司
国内支部	・北海道支部長 1706 北川博敏 ・東北支部長 498 氏家 孝 ・関東甲信越支部長 1887 山崎敏憲 ・東海支部長 1601 高島 恵 ・関西支部長 1634 長田隆秀 ・九州支部長 581 朝永清寿
海外支部	・ダバオ支部長 1261 藤本晴久 ・ペナン支部長 1346 池田 諭 ・ハワイ支部長 1278 外池一子 ・セブ支部長代行 198 川上雅久 ・マニラ支部長 ・クアラルンプール支部長 ・バンコク支部長 ・バギオ・バンガシツ 支部長 ・ゴールドコースト支部長 ・チェンマイ支部長

表 - 1

南国暮らしの会

支部長一覧【参考】 2023.04.08 現在

支部名	会員番号	支部長名	e-mail アドレス
北海道支部	1706	北川 博敏	kita-1604@nifty.com
東北支部	498	氏家 孝	takashiujiie3322@yahoo.co.jp
関東甲信越支部	1887	山崎 敏憲	sunyama1041@gmail.com
東海支部	1601	高島 恵	kankei@outlook.com
関西支部	1634	長田 隆秀	shunnagi8823@gmail.com
九州支部	581	朝永 清寿	ktomo581@yahoo.co.jp
チェンマイ支部	—		
バンコク支部	—		
ペナン支部	1346	池田 諭	ikedasatoshi5963@yahoo.co.jp
クアラルンプール支部	—		—
マニラ支部	—		
セブ支部 (代行)	198	川上 雅久	sanes341@yahoo.co.jp
バギオ・バンガシナン支部	—		
ダバオ支部	1261	藤本 晴久	katorudawann@yahoo.co.jp
ハワイ支部	1278	外池 一子	kzk.tonoike.576@gmail.com
ゴールドコースト支部	—		—